

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成27年7月16日(2015.7.16)

【公表番号】特表2015-502179(P2015-502179A)

【公表日】平成27年1月22日(2015.1.22)

【年通号数】公開・登録公報2015-005

【出願番号】特願2014-515857(P2014-515857)

【国際特許分類】

A 6 1 L	2/16	(2006.01)
A 6 1 K	31/7016	(2006.01)
A 6 1 P	31/04	(2006.01)
A 6 1 K	31/7004	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 K	38/46	(2006.01)
A 6 1 K	38/43	(2006.01)
A 6 1 P	31/00	(2006.01)
A 6 1 P	1/00	(2006.01)
A 6 1 P	11/00	(2006.01)
A 6 1 K	38/51	(2006.01)
A 6 1 P	9/00	(2006.01)
A 6 1 P	13/08	(2006.01)
A 6 1 P	13/02	(2006.01)
A 6 1 P	27/02	(2006.01)
A 6 1 P	1/02	(2006.01)
A 6 1 K	31/045	(2006.01)
A 6 1 K	31/05	(2006.01)
A 6 1 K	31/618	(2006.01)
A 6 1 K	31/35	(2006.01)
A 6 1 L	2/18	(2006.01)
A 2 3 L	3/3562	(2006.01)
A 2 3 G	4/00	(2006.01)
G 0 2 C	13/00	(2006.01)

【 F I 】

A 6 1 L	2/16	Z
A 6 1 K	31/7016	
A 6 1 P	31/04	
A 6 1 K	31/7004	
A 6 1 K	45/00	
A 6 1 K	37/54	
A 6 1 K	37/48	
A 6 1 P	31/00	
A 6 1 P	1/00	
A 6 1 P	11/00	
A 6 1 K	37/56	
A 6 1 P	9/00	
A 6 1 P	13/08	
A 6 1 P	13/02	1 0 5
A 6 1 P	27/02	
A 6 1 P	1/02	

A 6 1 K 31/045
A 6 1 K 31/05
A 6 1 K 31/618
A 6 1 K 31/35
A 6 1 L 2/18
A 2 3 L 3/3562
A 2 3 G 3/30
G 0 2 C 13/00

【手続補正書】

【提出日】平成27年5月28日(2015.5.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ヒト若しくは動物内の、またはヒト若しくは動物上のバイオフィルムによる感染を予防及び治療するための組成物であって、少なくとも一つの他のサッカリダーゼ酵素、タンパク分解酵素、線維素溶解酵素、脂肪分解酵素、若しくはそれらの酵素のいずれかの組み合わせを含むまたは含まないトレハラーゼを有する、組成物。

【請求項 2】

請求項 1 記載の組成物であって、さらに、抗菌薬を有し、この抗菌薬は医薬の、薬草の、あるいは栄養補給のものであり、または抗菌薬の組み合わせである、組成物。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 記載の組成物において、前記トレハラーゼは食塩水溶液中に、または粉末、ゲル、若しくは軟膏中に、またはそれらのいずれかの組み合わせの中に存在する、組成物。

【請求項 4】

ヒト若しくは動物内の、またはヒト若しくは動物上のバイオフィルムによる感染のための薬剤を調製するためのトレハラーゼの使用。

【請求項 5】

局所適用される請求項 4 記載の薬剤を調製するためのトレハラーゼの使用。

【請求項 6】

気道投与される請求項 4 記載の薬剤を調製するためのトレハラーゼの使用。

【請求項 7】

持続放出型で経口投与される請求項 4 記載の薬剤を調製するためのトレハラーゼの使用

。

【請求項 8】

尿道投与される請求項 4 記載の薬剤を調製するためのトレハラーゼの使用。

【請求項 9】

腸へ投与される請求項 4 記載の薬剤を調製するためのトレハラーゼの使用。

【請求項 10】

医療材料上のバイオフィルムによる感染を予防及び治療するための組成物であって、前記材料の中に含浸されたトレハラーゼを有する、組成物。

【請求項 11】

口腔内のバイオフィルムによる感染を予防及び治療するための組成物。

【請求項 12】

トレハラーゼを有する医療機器上あるいは医療機器内のバイオフィルムによる感染を予

防及び治療するための組成物。

【請求項 1 3】

請求項 1 2 記載のバイオフィルムによる感染を予防及び治療するための組成物において、前記トレハラーゼは、前記医療機器の表面上に固定化されているものである、組成物。

【請求項 1 4】

殺生物剤を含むまたは含まないトレハラーゼを有するパイプライン内の微生物膜を予防及び治療するための組成物。

【請求項 1 5】

加熱、換気、および空調（H V A C）装置の微生物膜を予防及び治療するための組成物であって、他の酵素及び殺生物剤を含むまたは含まないトレハラーゼを有する、組成物。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 7 1

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0 0 7 1】

医療用および産業用途のいずれにおいても多様に考察されたバイオフィルム処理を行う従来のアプローチは、証明されておらず、有効性が限定的で、時間を消費し、表面積が大きい、または表面に繰り返し処理が必要な場合はコストがかかり、まだより新しい概念で現場応用の有効性と拡張可能性を証明する必要がある。したがって、バイオフィルムを処理するため、より効果的でコストの低い方法がまだ至急必要である。本組成物および方法は、高い効率および低いコストでバイオフィルムを処理するための、新しい独立型アプローチの可能性、さらに、そのような処理のコストを削減しながら、特定の従来型の処理を拡大する可能性を提供する。

この出願の発明に関連する先行技術文献情報としては、以下のものがある（国際出願日以降国際段階で引用された文献及び他国に国内移行した際に引用された文献を含む）。

（先行技術文献）

（特許文献）

（特許文献 1） 米国特許出願公開第 2 0 1 1 / 0 1 2 9 4 5 4 号明細書

（特許文献 2） 米国特許第 6 , 7 5 9 , 0 4 0 号明細書

（特許文献 3） 国際公開第 2 0 0 6 / 0 3 2 0 1 1 号

（特許文献 4） 米国特許出願公開第 2 0 0 6 / 0 1 2 1 0 1 9 号明細書

（特許文献 5） 米国特許出願公開第 2 0 0 9 / 0 2 0 2 5 1 6 号明細書

（特許文献 6） 欧州特許第 0 8 2 0 5 1 6 号明細書

（特許文献 7） 欧州特許出願公開第 0 7 4 5 7 4 6 号明細書